言語活動に関する学校の全体像（案）

（　　）小学校

時代や社会の要請

・憲法，教育基本法，
・学校教育法，中教審答申
・学習指導要領
・仙台市標準学力検査
・全国学力・学習状況調査
・仙台市の教育施策

学校の教育目標

○　明るい子
○　がんばる子
○　考える子　　仮

児童の実態

・明るく素直に取り組む
・友達のよさを見つけようとする。
・人とかかわる力に弱い。　仮

保護者や地域等の願い

・思いやりのある子
・話を聞くことができる子　仮

言語活動を通して目指す児童像

＊いろいろな事柄を考え合わせ，理由や説明を付け加えながら，自分の考えや意見をもつ児童。
＊相手にとって分かりやすい説明の仕方を考えながら自分の考えや意見を書いたり話したりする児童。
＊互いの考えや意見を伝え合うことで，自分と異なる考えに気付いて，自分の意見や考えをもう一度見直す児童。　仮

各教科等における言語活動

	各教科等における言語活動
道徳	・自分の考えを基に，書いたり話し合ったりするなどの表現する機会を充実し，自分とは異なる考えに接する中で，自分の考えを深め，自らの成長を実感できるよう工夫する**こと。**
総合的な学習	・問題の解決や探究活動の過程においては，他者と協同して問題を解決しようとする学習活動や言語により分析し，まとめたり表現したりするなどの学習活動が行われるようにすること。
特別活動	・学校行事については，実施にあたっては，異年齢集団による交流，幼児，高齢者，障害のある人々などとの触れ合い，自然体験や社会体験などの体験活動を充実するとともに，体験活動を通して気付いたことなどを振り返り，まとめたり，発表し合ったりするなどの活動を充実するよう工夫する**こと。**

各学年段階の指導の重点

	各学年段階の指導の重点
低学年	
中学年	
高学年	

国語科における言語力育成

＜感受・表現＞
・音読・暗唱などの技能
・感性・情緒と関連した表現・修辞を理解する技能
・喜怒哀楽などの感情を言葉とともに身体などを使って表現する技能
・文学作品をとおした伝統や文化的背景に関する知識

＜理解・知識＞
・事実と意見を区別して説明する技能
・漢字，語彙，文法などを適切に使う技能
・記録・描写など事実を正確に伝える技能
・レジュメ，物語のあらずじなど，情報を要約して伝える技能

＜解釈・説明＞
・抽象的な用語の意味を理解して説明する技能
・視点を変えたり他の事象と関連付けたりして，多面的・多角的に物事を見て，的確に分析する技能
・文章の中の情報に基づき，根拠を持って，筆者の意図を分析し，解釈して説明する技能
・相手・目的・場面に応じて適切に説明する技能

＜評価・論述＞
・結論を示した上で，その判断の基礎となる考え方を根拠をもって説明する技能
・文章の形式や内容について，危篤の知識や自らの経験などに照らして評価を行った上で論述する技能
・複数の媒体やテキスト等を活用して，媒体の特性を踏まえて情報を評価する技能

＜討論・協同＞
・討論，議論などを通じて，建設的な合意形成を目指した言語活動をする技能

言語環境の整備

①教師は正しい言語で話し，黒板などに正確で丁寧な文字を書くこと。
②校内の掲示板やポスター，児童に配布する印刷物において用語や文字を適正に使用すること。
③校内放送において，適切な言葉を使って簡潔に分かりやすく話すこと。
④適切な話し言葉や文字が用いられている教材を使用すること。
⑤教師と児童，児童相互の話し言葉が適切に行われるような状況をつくること。
⑥児童が集団の中で安心して話ができるような教師と児童，児童相互の好ましい人間関係を築くことなどに留意する必要がある。

家庭・地域との連携

・学校と家庭・地域の相互理解を深め，交流を密にし，推進体制を整える。
授業参観，学校・学年・学級通信
ＰＴＡ通信，家庭訪問
仮

各教科における言語活動

	各教科における言語活動
社会	・各学校においては，地域の実態を生かし，児童が興味・関心をもって学習に取り組めるようにするとともに観察や調査・見学などの体験的な活動やそれに基づく表現活動の一層の充実を図ること。
算数	・「Ａ数と計算」「Ｂ量と測定」「Ｃ図形」及び「Ｄ数量関係」に示す事項については，小数についての計算の意味や計算の仕方を，言葉，和，式，図，数直線を用いて考え，説明する活動や三角形，平行四辺形，ひし形及び台形の面積の求め方を具体物を用いたり，言葉，数，式，図を用いたりして考え，説明する活動を通して指導する。
理科	・観察，実験の結果を整理し考察する学習活動や，科学的な言葉や概念を使用して考えたり説明したりする等の学習活動が充実するよう配慮する。
生活	・自分たちの生活や地域の出来事を身近な人々と伝え合う活動を行い，身近な人々とかかわることの楽しさが分かり，進んで交流することができるようにする。
音楽	・鑑賞の活動を通して，楽曲を聴いて想像したことや感じ取ったことを言葉で表すなどして楽曲の特徴や演奏のよさを理解すること。
図画工作	・親しみのある作品などを鑑賞する活動を通して，感じたことや思ったことを話したり，友人と話し合ったりするなどして表し方の変化，表現の意図や特徴などをとらえること。
家庭科	・衣食住など生活の中の様々な言葉を実感を伴って理解する学習活動や自分の生活における課題を解決するために，言葉や図表などを用いて生活をよりよくする方法を考えたり，説明したりするなどの学習活動が充実するよう配慮すること。
外国語活動	・外国語を用いて，コミュニケーションを図る楽しさを体験することができるよう指導する。 ・日本と外国の言語や文化について，体験的に理解を深めることができるよう，外国語の音声やリズムなどに慣れ親しむとともに，日本語との違いを知り，言葉の面白さや豊かさに気付くことができるよう指導する。
体育	・集団活動や身体表現などを通じてコミュニケーション能力を育成する。 ・筋道を立てて練習や作戦を考え、改善の方法などを互いに話し合う活動を通じて論理的思考力をはぐくむ。